



社協HP

オレンジハート

社協だより



▲西浦会長と高平児童館の子どもたち

新年のご挨拶

会長 西浦武義

新年 あけましておめでとうございませう。

日頃より南相馬市社会福祉協議会の諸事業に対しまして、温かいご支援ご理解を賜り心から感謝申し上げます。

皆さまには、希望に満ちた新春をお迎えることとお喜び申し上げます。

さて、人口減少時代を迎え、少子高齢化が進んでおります。また一人暮らしの高齢者や、高齢者世帯も増加してきております。高齢化率30%を超えている今、3人で1人の高齢者を支える時代がやってきました。

皆さまとしっかりと手を携えて、地域でともに支え合い助け合う相互扶助、連携意識の向上を図り、共に生きる共生社会、コミュニティ社会の構築を進め、さらには健康づくりをはじめ、介護予防に積極的に取り組むことが重要となってきました。

社会福祉協議会は、皆さま一人一人のしあわせを願い「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を積極的に進めてまいります。

皆さま方にとりまして、この一年が明るく実り多き年となりますようにご祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。



仲町児童センター・高平児童館

利用児童を募集します！(学区：石神第二小・高平小)

平成31年度の仲町児童センター、高平児童館を利用する児童を募集します。

◆対象児童

保護者が、仕事や家庭の事情で下校後保護・育成できない家庭の小学生

◆利用日時

- ・月曜日～金曜日
- ・下校時～午後6時
- ・土曜日・春、夏、冬休み
- ・午前7時30分～午後6時
- ※休館日
- ・日曜日、祝祭日、年末年始
- ・研修日、その他

◆保護者会費

・仲町児童センター・高平児童館ともに、月500円

◆募集期間

平成31年1月18日(金)～2月7日(木)まで

◆申込方法

各施設に「入館申請書」「児童調査票」及び「就労証明書」が記入の上、希望する施設に、直接お申し込みください。

◆登館・降館

・平日は各小学校から徒歩で登館します。帰りは保護者

の迎えをお願いします。

※来年度は従来から行っていた仲町児童センターのバス登館はありません。

・土曜日・春休み・夏休み・冬休み等は保護者の送迎をお願いします。

◆問い合わせ・申込先

- ・仲町児童センター
- ☎(0244)22-1803
- (原町区仲町2丁目165)
- ・高平児童館
- ☎(0244)24-3557
- (原町区下北高平字古館365)

地域あつたか見守り隊養成講座

地域の皆さんで、お互いに支え合う仕組みを考えてみませんか?
ぜひ、ご参加ください。

◆会場

鹿島生涯学習センター
(あぐらホール)

◆講演

「地域の支え合いの仕組みづくりについて(仮題)」
公益財団法人
福島県老人クラブ連合会
常務理事 齋藤千恵子氏

◆日時

平成31年2月13日(水)
午後1時30分～
午後3時30分まで

◆参加費 無料

◆締切

平成31年2月5日(火)まで

◆問い合わせ・申込先

地域福祉課(原町区)
☎(0244)24-3415



こちょこちょ～



なにかもらえるかな?

その後、ボランティアの皆さんが作ってくれた「フルーシみました」。

親子でハッピーメリークリスマス
ななかよし親子クリスマス会



メリークリスマス



サンタさんトナカイさん
ありがとう

12月14日に鹿島保健センターにて、市内在住の未就学児親子を対象とした「ななかよし親子クリスマス会」を開催しました。親子でリトミック体操を行い、紙皿でかわいいサンタクロースを工作し、楽しみました。

「チェパフェ」をいただき「とてもおいしい」と大好評でした。最後にサンタクロースが登場しプレゼントを受け取った子どもたちの笑顔を見て会場内は幸せな気分になりました。

12月8日に原町区福祉会館で「ボランティア入門講座」を開催し、18人が参加しました。会津短期大学部 幼児教育学科 木村淳也氏を講師に迎え、「これから始めるボランティア」と題して、活動への心構えや身近なボランティア活動などについて、分かりやすく講演をいただきました。

講演の中では、普段から何気なく行っている「道路の落ち葉掃き」なども、ボランティア活動に繋がっているというお話に、参加者から「自分のペースで、無理なく活動することが大切だと分かった」との声が聞かれました。



ボランティアってなあに?

自分に合わせたボランティア活動を ボランティア入門講座

第9回 南相馬市 ボランティアフェスティバル

- ◆日時 平成31年2月23日(土)
午前10時～午後2時30分
- ◆会場 原町区福祉会館
- ◆参加費 無料
- ◆内容・タイムスケジュール

時間	内容
10:00	開会・あいさつ
10:15～	記念講演会 「心に寄り添うボランティア(仮題)」 講師・茨城県社会福祉協議会 防災活動アドバイザー ・全日本仏教青年会 救護委員会顧問 米沢 智秀氏
12:00～	昼食・休憩
13:00～	講習会 「いろいろなレクリエーションを学ぼう(仮題)」 講師 福島県レクリエーション協会より
14:30	閉会

◆市内の福祉事業所による授産品等の販売コーナーもあります!

◆問い合わせ先
地域福祉課(原町区) ☎(0244)24-3415

南相馬大々すき

高齢者ふれあい交流会(忘年会)

12月6・7日に原町区福祉会館で、高齢者ふれあい交流会(忘年会)を開催しました。原町区内の70歳以上のひとり暮らし・高齢者世帯の方を対象に、両日合わせて182人が参加しました。

可愛い姿に、参加者の皆さんには自然と笑顔が溢れました。午後の、浜通り訪問リハビリステーションの皆さんによる「健康講話と軽体操」では、いつまでも元気であるための講話を聞いたり、手足を動かして体をほぐしました。運営には、原町ボランティア連絡協議会、原町赤十字奉仕団、各地区の民生委員の皆さんのご協力をいただきました。



いつまでも元気であるために!



ジングルパール♪



マジック披露



笑顔溢れる交流会



訪問介護事業所には18人の職員が所属しており、常に笑顔で利用者様と接し、安心・安全なサービスを提供できるように日々努めています。
訪問介護事業(通称ヘルパー)とは在宅の介護を必要とする方を訪問し、介護サービス(家事・入浴介助・おむつ交換など)や普段の暮らしのサポートを行い、自立した生活が出来るよう身体的・精神的・社会的にも日々の生活を乗り切れるよう支援しています。

社協の訪問介護事業所にズームイン!



また、ヘルパーはサービスを提供するだけではなく、介護者家族に対し介護生活上のアドバイスやサポートも行っています。10年以上、介護経験がある職員がたくさんいますので、つらいこと・介護の不安など一人で抱え込まず是非お話しください!



ヘルパー直伝! 第8弾

介護のヒント部屋



今回のヘルパーさんは「元気、ハツラツ」という言葉がぴったり。以前は歯医者さんに勤務しており、歯並びもキレイで爽やかな笑顔で訪問先から帰ってきます。

～入れ歯と口腔ケア～

○入れ歯の必要性

- ・歯が抜けたままだと残りの歯に負担がかかり、傾いたり噛み合わせが悪くなる。
- ・入れ歯を入れることでよく噛めるようになり、食生活が豊かになり全身状態もよくなります。
- ・発音がハッキリします。
- ・口元や頬にハリが出て若々しさを保てます。

○入れ歯の取り扱い方

- ・流水で洗い流しましょう。(熱湯で洗うと変形や変質の原因)
- ・水に入れて保存する。(そのままだとひび割れ、変形、紛失の原因に)
- ・入れ歯を落として壊さないために、清掃時や着脱時は水を入れた洗面器やタオルを下に置く。

○入れ歯はいつ外すのか

- ・口の中を自然な状態に保つために1日1～2時間程度外すようにする。
- ・就寝時に外す。(災害時には忘れないために枕元に置くといいかも)



○口の中を清潔にすることで

- ・誤嚥性肺炎や認知機能の低下予防
- ・インフルエンザの発症が抑えられる
- ・味覚の感覚があがり食べる楽しみができる。
- ・飲み込む反射を改善する

※ スポンジブラシや口腔ケア専用のウェットティッシュで口の粘膜もきれいにできます。

地元なまりの掛け声

いっしょ・ぬー(1・2)いっしょ・ぬー(1・2) 〜シニアふれあいのつどい〜

12月7日に小高保健福祉センターで小高区在住の70歳以上の高齢者の方を対象に交流会を開催し、58人が参加しました。午前中には「さぼーとセンチターぴあ」の方々の歌や演奏が行われ、一生懸命に披露する姿が感動的でした。

また、午後には地元の方の指導により皆さんで軽い体操をしました。地元なまりの掛け声にリラックスし、笑顔いっぱい楽しい時間となりました。運営には小高民生委員児童委員協議会、小高赤十字奉仕団の皆さんに協力を頂きました。



こんにちは！生活支援相談室です

サロンのお知らせ

原町区に避難されている方が対象

「社協ゆいゆい広場」

- ◆日時 平成31年1月23日(水)
平成31年2月13日(水)
午後1時30分〜午後3時30分
- ◆会場 原町区福祉会館
- ◆参加費 100円(初回無料)
- ◆問い合わせ・申込先 生活支援相談室(原町担当)
☎0244-2615107

福島市等に避難されている方が対象

『ホッとサロン』

- ◆日時 平成31年1月23日(水)
午前9時30分〜午前11時30分

内容 落語

- ◆会場 福島市保健福祉センター5F大会議室
- ◆参加費 無料
- ◆問い合わせ・申込先 福島市社会福祉協議会 総務課地域福祉係
☎024-533-8881

郡山市等に避難されている方が対象

「茶話カフェRococo」

- ◆日時 平成31年2月6日(水)
平成31年2月20日(水)
ひょうたんランブ作り
午後1時30分〜午後3時30分
- ◆会場 郡山市総合福祉センター内

3階 研修室2・3

- ◆参加費 無料
- ◆問い合わせ・申込先 郡山市社会福祉協議会 生活支援相談室
☎024-953-8337

小高区に帰還された方が対象

小高区サロン

- ◆日時 平成31年1月16日(水)
平成31年2月20日(水)
午前10時〜正午
- ◆会場 小高保健福祉センター
- ◆参加費 100円(初回無料)
- ◆問い合わせ・申込先 生活支援相談室(小高担当)
☎0244-2615107

知ってみよう！

ボランティア活動中

パソコン要約筆記南相馬

- ①団体名…パソコン要約筆記南相馬
- ②会長名…元木 徳子
- ③会員数…10人
- ④設立…平成25年

平成25年9月に、福島県聴覚障害者情報支援センター主催のパソコン要約筆記講座を受講しました(パソコン要約筆記…パソコンを使って話の内容を音声から文字に変えて通訳すること)。講座の中で、コミュニケーションから疎外され大切な情報を得られず、不安や不便に耐えながら生活している方たちがいることを知りました。聴覚障がい者にとって基本的な権利である【聴こえない音声情報が保障される】ことの必要性を感じた受

講生数名で早速勉強会を立ち上げました。毎週火曜日の午前中、原町区福祉会館の一室をお借りして練習をしています。少しずつ会員が増え、夜の時間帯での勉強会も始まります。技術の習得は容易ではありませんが、講師の「細く長く続ける」との言葉を力に、楽しく和やかに練習に励んでいます。まだまだ勉強中ですが、要約筆記の利便性を理解し、利用して下さる耳の不自由な方にも気軽に参加していただきたいと思っています。



週1回の勉強会



パソコン要約筆記講座

● ● ● **ありがとうございました** ● ● ●
 ~ 広げよう えがお やさしさ おもいやり ~

「まいにち」ひろば

《平成30年11月16日〜平成30年12月15日》

- 【遺志金】**
 故 前原 金 享 様 (小原木) 遺志として
 故 松本 トシ子 様 (川 房) 遺志として
 故 横田 ヒデコ 様 (井田川) 遺志として
 故 野 雅 彦 様 (村 上) 遺志として
 故 板倉 利 博 様 (神 山) 遺志として
 故 上野 久美 様 (行政區) 遺志として
- 【一般寄付】**
 社会福祉のために
 社会福祉のために
 シヤンティ国際ボランティア会様
 落語高座用座布団等を社会福祉のために
 南相馬市マッサージ支援グループ
 代表的野 碩郎 様 (東京都)
 社会福祉のために
 社会福祉のために
 紙オムツ等をサポートセンター希望へ
 調味料等をフードバンクへ
 木曾路御岳そば等をフードバンクへ
- 【遺志金】**
 故 遠藤 哲夫 様 (山 下) 遺志として
 故 館内 佳子 様 (上寺内) 遺志として
 故 館内 英雄 様 (行政區) 遺志として
 故 大井 芳勝 様 (檀 原) 遺志として
 故 大井 定雄 様 (浮 田) 遺志として
 故 豊田 重雄 様 (台 中) 遺志として
 故 西 瀧 弘衛 様 (行政區) 遺志として
- 【遺志金】**
 故 浦島 英 宣 様 (北右田) 遺志として
 故 浦島 誠治 様 (浮 田) 遺志として
 故 半杭 安祐 様 (南 柳) 遺志として
 故 鈴木 正 久 様 (南 柳) 遺志として
 故 鈴木 治 様 (南 柳) 遺志として
- 【一般寄付】**
 尿取りパッド等を社会福祉のために
- 【遺志金】**
 故 佐藤 誠一 様 (大木戸二) 遺志として
 故 赤石 澤 朋 司 様 (塩 崎) 遺志として
 故 高平 賢 一 様 (下北高平) 遺志として
 故 高平 ヨシ子 様 (高 一) 遺志として
 故 下浦 良 清 様 (高 一) 遺志として
 故 下浦 ミエ子 様 (高 一) 遺志として
 故 大内 敏 様 (高 一) 遺志として
 故 大内 順 一 様 (馬場下) 遺志として
 故 原 清信 様 (東 町一) 遺志として
 故 黒江 安 雄 様 (東 町一) 遺志として
 故 黒江 ミツヨ 様 (桜井町二) 遺志として
 故 木幡 アヤ子 様 (雲ヶ原一) 遺志として
 故 安川 昭 雄 様 (雲ヶ原一) 遺志として
 故 安川 ウメノ 様 (本 町二) 遺志として
 故 門馬 恵代子 様 (本 町二) 遺志として
 故 門馬 直孝 様 (仲 町二) 遺志として
 故 羽山 浩 正 様 (仲 町二) 遺志として
- 【一般寄付】**
 社会福祉のために
 社会福祉のために
 ぞうきんを社会福祉のために
 小 林 キミヨ 様 (西 町) 手作りふくろうマスコットを社会福祉のために
- 【お寄せいただいた厚情は地域福祉活動に活用させていただきます】**
 衣類等を社会福祉のために
 福島県浜通郵便局長会 様
 相馬南部会夫人会 様
 タオルを社会福祉のために
 宝塚手編みサークル
 代表 市原 恭子 様 (兵庫県) 手編みマフラー等を被災者支援のために
 あけぼの愛敬研究会 様
 社会福祉のために
 南相馬市社会福祉協議会
 役員一同
 社会福祉のために
 食器洗い洗剤を生活困窮者のために
 南相馬市ボウリング協会 様
 第36回歳末助け合いチャリティボウリング大会より社会福祉のために
 齋 藤 ヒサ子 様 (上 町) バスボード等を社会福祉のために
 小高産業技術高等学校 様
 混ぜ込みご飯の素等をフードバンクへ
 缶詰等をフードバンクへ
 調味料等をフードバンクへ
 白石麵をフードバンクへ
 能代うどんをフードバンクへ
 うどん等をフードバンクへ
 素麺をフードバンクへ

フードバンク御礼とご報告

たくさんの方々から支援や激励のお言葉を頂きました。心より感謝いたします。
 11月分実績
 ◆ご寄贈件数
 8件(総数107点)
 ◆ご提供件数
 15件(総数 93点)

無料法律相談会

◆期日・会場
 平成31年2月8日(金)
 原町区福祉会館 相談室1
 午後1時30分〜
 午後4時30分
 ◆予約問い合わせ先
 サポートセンター希望
 ☎(0244)2618246 (鹿島区)

こころの健康相談

◆日時
 平成31年1月26日(土)
 午後2時〜午後4時まで
 (原則予約制)
 ◆場所
 鹿島区社会福祉センター
 むつみ荘
 ◆相談員
 ほりメンタルクリニック
 堀 有伸 医師

予約問い合わせ先

鹿島区福祉サービスセンター
 ☎(0244)4615354

認知症相談会

◆期日・会場
 平成31年2月18日(月)
 原町区福祉会館 中会議室
 午後1時30分〜
 午後3時30分

問い合わせ先

認知症の人と家族の会
 ☎(0244)2314519
 荒まで

ひつじや

〜編集後記〜

我が家の愛犬ポポちゃん。初めてポポに会ったのは平成18年1月1日。抱っこして、抱っこしてと一生懸命にアピールしてきたその日から、我が家の家族の一員となりました。南相馬市原町区となつてからの登録第1号です。

子供たちと公園を散歩したり、一緒に寝たり、小さい頃はいたずらしてお父さんに怒られたり。子供が思春期の頃はたぶん、親に言えない悩みをいっぱい聞いて助けてくれたんだらうなと思います。私もポポには相談していたから。

私たち家族にとってポポは友達であり、妹であり母のようでした。13年間帰りをいつも待っていてくれ、いつも側にいてくれてありがとう。今はお空からここにいらるよ」と言っている気がします。

みんな頑張っているよ、見守ってね。(S・A)